

防犯

一人一人の意識 と地域の力

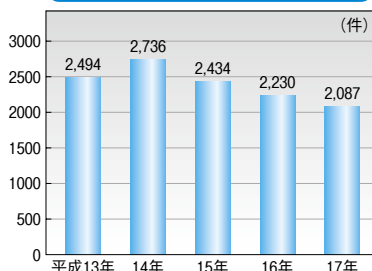
犯罪は、一人一人が防犯の意識を持ち対策を行うことや、地域で防犯活動や環境美化活動などを行うことで防ぐことができます。今月号では、被害に遭わないための対策と厚別区での防犯の取り組みをご紹介します。



犯罪の状況

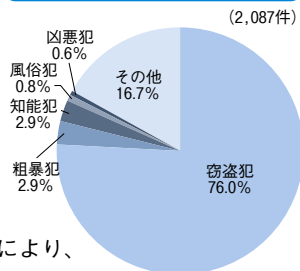
厚別区内の一般刑法犯の認知件数*は過去5年をみると、平成14年をピークに最近は減少傾向にあります。

厚別区の一般刑法犯認知件数の推移



厚別区における一般刑法犯の犯罪の種類をみると、窃盗犯が76.0%と高い割合になっています。

厚別区 包括罪種別の割合(平成17年)



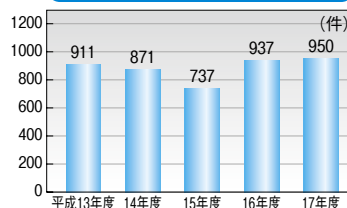
*被害の届け出、告訴、告発その他により、警察が事件として取り扱った件数

協力/厚別警察署

子どもへの犯罪

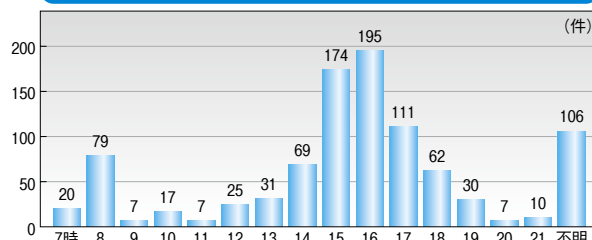
札幌市内において小・中学生を狙った事件は、平成15年度以降、増加しています。

小・中学生を狙った事件発生数の推移



事件発生数を時間帯別に見ると、やはり登下校の時間帯に多くっており、特に下校時間である午後2時～5時に多く発生しています。

時間帯別の事件発生数(平成17年度)



資料/子どもに係る事件調査結果調査/札幌市子ども未来局

被害に遭わないために

自動車盗・車上狙い

車そのものが盗まれたり、車の中から現金や貴重品が盗まれ、買い物をするわずかな時間に被害に遭うケースも少なくありません。

- 対策**
- ① 車内にかばんや現金、貴重品などを置かないようにする
 - ② わずかな時間でも車から離れるときはドアに鍵を掛け、窓を完全に閉める

ひったくり

主に高齢者や女性を狙って、夕方から深夜、人通りの少ない薄暗い路上で、犯行が多い傾向にあります。

- 対策**
- ① かばんなどは車道の反対側に持つ
 - ② 明るく人通りの多いところを通る

空き巣

施錠されていない家を狙うだけでなく、工具を使う「ガラス破り」「ピッキング*1」「サムターン回し*2」などにより犯行を行います。遭遇した場合、強盗や殺人などの凶悪な犯罪に発展する可能性がある危険な犯罪です。

- 対策**
- ① 出かけるときは必ず施錠する
 - ② 家の周りで見慣れない人がいれば、あいさつなど積極的に声をかける
 - ③ 玄関やベランダの窓に補助錠を取り付ける
 - ④ 1日以上留守にするときは、新聞や郵便の配達を止める

*1 特殊な工具で錠を開け、家の中に進入する手口

*2 扉外部から何らかの方法で、サムターン(扉の内側にある錠の施解錠のためのつまみ)を回して鍵を開け侵入する手口